

| 年度 | 所 属 | 助成者 | 研究テーマ |
|-----------|-------------------|--|--|
| 1986 | 千葉大学教育学部 | 安香宏 | 小学生の社会化過程についての日米比較研究(その2) 教室場面でのルール・システムの用いられ方を通して |
| | 筑波大学心身障害学系 | 池田由紀江 | 超早期教育に参加したダウン症児の追跡研 |
| | 聖徳学園短期大学 | 池田由子 | 婚姻の破綻が児童に及ぼす影響について(その2) 児童精神衛生の立場から |
| | 東京学芸大学教育学部 | 上野一彦 | 学習障害児の社会適応プログラムの開発 ソーシャル・スキル・トレーニングを通しての発達援助とその評価 |
| | 国立武蔵療養所 | 大沼悌一 | 情緒障害を持つてんかん児の心理社会的側面に関する研究 特に思春期の行動異常を呈するてんかん患者の人格特徴と家庭内暴力 |
| | 広島市児童相談所 | 岡田隆介 | 子どもの性非行の実証的研究 逸脱的性非行、倒錯的性非行を中心に全体動向背景要因を探る |
| | 東京都立教育研究所 | 岡本淳子 | 中・高校生の無気力傾向の実態とその分析 臨床事例と一般生徒の無気力傾向から思春期の精神衛生を考える |
| | 愛知県コロニー発達障害研究所 | 加藤孝正 | 精神遅滞幼児の母子相互交渉における母親態度に関する研究 縦断的に養育態度の変容についての鍵を探る |
| | 早稲田大学大学院 文学研究科 | 木原久美子 | 自閉児の絵と行動の研究 |
| | 筑波大学心身障害学系 | 小林重雄 | 自閉性障害児の学校適応に関する追跡研究(その2) 義務教育終了時の状態の評価 |
| | 親業訓練協会 | 近藤千恵 | 中学生の母親に対する親業訓練の効果測定 事前・事後の調査研究と幾つかの事例研究 |
| | 大阪市立桃山市民病院 小児科 | 志野和子 | 極小未熟児・超未熟児の発達研究 |
| | 名古屋市立大学医学部 | 清水將之 | 青年期精神障害の継時的研究(その3) |
| | 東京都立大学人文学部 | 須田治 | 親子関係の成立に影響を及ぼす子どもの特徴の分析 わが子の育てやすさに対する母親の認知・育児の不適應感の縦断的变化および生まれた子どもの行動パターン・気質的特徴がその変化に及ぼす影響 |
| | 国立仙台病院精神科 | 関口博久 | 児童虐待の実態調査および予後に関する研究 |
| | 東京大学医学部附属病院 精神神経科 | 永井洋子 | 自閉症児の成長に伴う親子間の相互作用の変化と家族のニーズに関する研究(その2) |
| | 大阪市立桃山市民病院 精神神経科 | 長尾圭造 | 日本幼児の言語発達能力の標準化 発達期より就学前期までのわが国の幼児の様子を標準化を通じて明らかにする |
| | 千葉県中央児童相談所 | 仁科義数 | 乳児院退所児の消息調査 千葉県において過去31年に亘って県乳児院に措置した子どもたちの予後について |
| | 慶応義塾大学医学部 | 濱田庸子 | 母乳栄養児における対象関係の発達の研究 桶谷式母乳育児法における断乳の研究 |
| | 上智大学文学部 | 福島章 | 児童のパーソナリティ形成とその現代的変容に関する比較文化的研究(その2) |
| 関西学院大学文学部 | 松本和雄 | 児童心身症状の教育精神衛生学的研究 | |
| 北海道大学教育学部 | 三宅和夫 | 発達初期における情動表出と母子相互交渉の発達に関する研究 | |
| 九州大学教育学部 | 村山正治 | フォーカシングによる児童・生徒の精神的健康促進 学校コミュニティにおける実践的臨床的研究 | |

| 年度 | 所 属 | 助成者 | 研究テーマ |
|------|-------------------|-------|---|
| | 京都大学霊長類研究所 | 森梅代 | 霊長類のメスの一生における育児行動および母子関係の変遷に関する研究 人間の育児行動、母子関係の系統発生を探る |
| | 伊豆通信病院 リハビリテーション科 | 森永良子 | 日本におけるLearnig Disabilitiesの実態調査ならびにスクリーニングテストの尺度化の試み(その2) |
| | お茶の水女子大学大学院 | 山口令子 | 母親の就労タイプによる団欒と家族イメージの比較研究(その2) 父・母・子の三者は「家族はどうあるべきだ」と考えているか |
| | 東海大学医学部 | 山崎晃資 | 小児神経障害の国際診断基準に関する研究(その3) |
| | 慶応義塾大学文学部 | 山本和郎 | 登校拒否児童の総合発達を促進するためのグループ指導の実践とその効果測定 Competency Modelによる治療システム |
| 1987 | 千葉大学教育学部 | 安香宏 | ルール違反に対する教師および児童・生徒の認識と行動ならびに指導方策の研究 |
| | 筑波大学社会医学系 | 稲村博 | 思春期臨床事例の問題発生要因と治療効果からみた父親の役割・母親の役割に関する研究 |
| | 東京大学教育学部 | 井上健治 | 子どもの意識と行動における異質性の排除と画 化 |
| | 広島市児童相談所 | 岡田隆介 | 子どもの性非行の実証的研究(その2) 男子の性非行を中心に背景要因を探る |
| | 東京都立教育研究所 | 岡本淳子 | 中・高校生の無気力傾向の実態とその分析 臨床事例と一般の無気力傾向生徒の改善への援助のあり方 |
| | 大阪市立桃山市民病院 小児科 | 志野和子 | 極小未熟児・超未熟児の発達研究(その2) 極小未熟児・超未熟児の身体的、精神的発達に関して 生下時よりprospectiveに追跡調査を行い、本症児の後遺症状の早期発見、intact survivalに対する知見をえ、 |
| | 明治学院大学文学部 | 神保信一 | いじめに関する教育・臨床心理学的研究 いじめ現象発見の質問紙調査票の作成と学級におけるアクション・リサーチ |
| | 国立仙台病院精神科 | 関口博久 | 児童虐待の実態調査および予後に関する研究(その2) |
| | 東京都立大学人文学部 | 詫摩武俊 | 「好青年」についての発達の研究 心的に健康な青年を支えているものは何か |
| | 東大阪市教育研究所 | 中島欣一 | 情報化社会の中の子どもたち その意識と行動 |
| | 大阪市立桃山市民病院 精神神経科 | 長尾圭造 | 日本幼児の書語発達能力の標準化 発達期より就学前期までのわが国の幼児の様子を標準化を通じて明らかにする (その2) |
| | 大阪教育大学教育学部 | 服部祥子 | 精神身体発達と親子関係に関する研究(その2) 1市全数児(約2000人)の出生時より青年期に至るProspective Study |
| | お茶の水女子大学 家政学部 | 無藤隆 | 父母子における感情の交流と発話との関連 1歳と2歳の縦断的研究 |
| | 大正大学カウンセリング研究所 | 村瀬嘉代子 | 子どもから見た両親像、家族像についての発達および臨床心理学的研究 |
| | 東京大学保健センター | 山田和夫 | 問題のある未熟な学生の親子関係からの研究(その2) 会食恐怖の本質と家族研究 |
| | 岐阜大学医学部 | 若林慎一郎 | 児童・思春期の摂食障害についての臨床精神医学的研究 |
| | 日本女子大学家政学部 | 天羽大平 | ダウン症児(者)の長期追跡研究と生涯教育システムの形成 |
| | 精神発達障害指導教育協会 | 石井葉 | 障害児保育の問題点と今後の展望に関する一考察 障害児受け入れ保育園での諸問題を中心に |

| 年度 | 所 属 | 助成者 | 研究テーマ |
|----|---------------------|-------|---|
| | 東京学芸大学教育学部 | 上野一彦 | 学習障害児の社会適応プログラムの開発(その2) ソーシャル・スキル・トレーニングを通しての発達援助とその評価 |
| | 国立精神・神経センター | 内山勉 | R-THBP服用中の小児自閉症児の行動変容過程について |
| | 兵庫教育大学 学校教育学部 | 隠岐忠彦 | LD児問題行動の年齢による変容に関する研究 発達系列を主軸にする多変量解析を用いて |
| | うめだ・あけぼの学園 | 加藤正仁 | 統合保育における保育園と地域の専門療育機関の連携の在り方に関する研究 統合保育の今日的状況の実態調査を通してその問題と対策を考える |
| | 東京都立多摩療育園 | 川崎葉子 | 自閉症におけるてんかん発症についての臨床的研究 |
| | 東京学芸大学教育学部 | 鶴田征子 | 発達遅滞乳児の早期教育に関する研究 「ポータージ乳幼児教育プログラム」の小グループ指導への適用 |
| | 旭川児童院 | 末光茂 | 心身障害児・者の心理と指導に関する研究 青年期・成人期心理教育プロフィール(AAPEP)の日本版作成とその試用 |
| | 長崎大学医学部 | 中根允文 | 自閉症者と精神遅滞者中の脆弱性X症候群の発見とその治療法への関与 脆弱性X症候群の頻度と治療法の確立 |
| | 東京大学医学部付属病院 精神神経科 | 永井洋子 | 自閉症児の成長に伴う親子間の相互作用の変化と家族のニーズに関する研究(その3) 自閉症児をもつ家族の精神保健のあり方 |
| | 大阪市立小児保健センター | 松林武之 | 小児行動異常に対する薬物療法と臨床評価 |
| | 京都市児童福祉センター | 南陽子 | 選択緘黙の社会適応に関する研究 京都市における調査研究 |
| | 自治医科大学 | 宮本信也 | 小児科における児童精神医学実践の研究 大学病院小児科における検討 |
| | 東海大学医学部 | 山崎晃資 | 発達障害児の初期徴候に関する比較研究 子どもの異常行動のAgingによる変化との関連から |
| | 福岡教育大学教育学部 | 山下勲 | ダウン症児の発達への早期介入の方法と効果に関する教育・臨床心理学研究 ワシントン大学モデルの発展的適用 |
| | 東京都立大学・武田病院 | 井上果子 | "I feel picture test" 日本版の作製 |
| | 聖徳学園短期大学 保健センター | 池田由子 | 児童虐待(Neglect)の研究 「捨て子」の長期予後調査的研究 |
| | 国際学院埼玉短期大学 | 石戸谷栄一 | 問題行動と言語能力について 現在の教育と青少年問題を解決する方策の探究 |
| | 筑波大学社会医学系 | 稲村博 | 思春期臨床事例の問題発生要因と治療経過からみた父親・母親の役割に関する研究 |
| | 順天堂大学医学部 順天堂浦安病院小児科 | 大塚親哉 | 夜尿症の成因および治療に関する研究 |
| | 近畿大学医学部付属病院 精神神経科 | 郭麗月 | 児童の「心身症」発症のメカニズム 心因性および機能的視聴覚障害の臨床的ならびに疫学的調査 |
| | 神戸大学教育学部 | 古澤頼雄 | 初期経験と前青春期における発達過程に関する研究 |
| | 筑波大学心身障害学系 | 小林重雄 | 登校拒否治療への積極的なアプローチ 情緒障害学級主導による治療教育方法論の検討 |
| | 東京外国語大学 | 田島信元 | コミュニケーションと情報処理 母子、教師-生徒、教師-障害児、留学生間相互交渉における情報処理過程の分析 |

| 年度 | 所 属 | 助成者 | 研究テーマ |
|----------------------|---------------------|---|--|
| 1988 | 東京都立大学人文学部 | 詫摩武俊 | 「好青年」についての発達の研究(その2) 心的に健康な青年を支えているものは何か |
| | 大正大学カウンセリング研究所 | 村瀬嘉代子 | 子どもから見た両親像、家族像についての発達および臨床心理学的研究(その2) |
| | 東京大学保健センター | 山田和夫 | 問題のある未熟な学生の親子関係からの研究(その3) 多食症状の本質・分類と家族研究 |
| | 大阪大学医学部 | 山本晃 | 青年期精神障害の疾病学および症状論的研究 20年間に亘る青年期外来症例の統計学的研究を通じて |
| | 岐阜大学医学部 | 若林慎一郎 | 児童の機能性感覚障害についての精神医学的研究 |
| | 国立精神・神経センター 精神保健研究所 | 渡辺登 | 児童相談所を訪れた登校拒否児の実態 |
| | 筑波大学心身障害学系 | 池田由紀江 | ダウン症青年期の心理・医学的研究 |
| | 精神発達障害指導教育協会 | 石井葉 | 障害児保育の問題点と今後の展望(その2) 障害児受け入れ保育園での問題点と解決等について |
| | 東京学芸大学教育学部 | 上野一彦 | 学習障害児の社会適応プログラムの開発(その3) ソーシャル・スキル・トレーニングを通しての発達援助とその評価 |
| | 兵庫教育大学 | 隠岐忠彦 | 年長LD者に関する心理臨床的研究 パーソナリティの多次元分析 |
| | 東京大学医学部 | 鴨下重彦 | 児童生徒の精神障害に関する疫学的研究 |
| | 東京多摩療育園医療科 | 川崎葉子 | 自閉症におけるてんかん発症についての臨床的研究(その2) 脳波所見と臨床発作および行動異常の関係 |
| | 兵庫医科大学 | 久野能弘 | 行動変容技法におけるフリーオペラント技法の開発 自閉症児を中心に |
| | 東京学芸大学 | 清水直治 | 発達遅滞乳幼児の早期教育に関する研究 「ポーター・クラスルーム・カリキュラム」の日本版作成とその臨床的妥当性の検討 |
| | 東京大学医学部附属病院 精神神経科 | 清水康夫 | 自閉症の身振りによるコミュニケーションと認知発達 肯定・否定の応答的身振りと“みたて”の出現との関係 |
| | 旭川児童院 | 末光茂 | 年長自閉症者の社会自立のための評価と個別指導プログラム開発に関する研究(その2) 青年期・成人期心理教育プロフィール(AAPEP)に基づく指導計画づくり |
| | 国立精神・神経センター 小児神経科 | 鈴木文晴 | 重度重複障害児の疫学的研究 |
| | 長崎大学医学部 | 中根允文 | X症候群の発見とその治療法への関与 脆弱性X症候群の頻度と治療法の確立 |
| | 東京学芸大学 | 野村東助 | 自閉症児の早期療育プログラムの開発と適用に関する研究 |
| 福岡教育大学附属 障害児治療教育センター | 山下勲 | ワシントン大学モデルの発展的適用によるダウン症児の早期教育の効果に関する臨床的研究 | |